

介護・医療保険、保険外サービス契約書別紙（兼重要事項説明書）

えん訪問看護ステーション鹿児島は、看護が必要な方や療養者に対して医師の指導に基づき、その利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、その療養生活を支援し、心身の機能の維持回復を目指します。

【事業目的】

この規定は、株式会社Bridgeが設置するえん訪問看護ステーション鹿児島(以下「ステーション」という。)の職員及び業務管理に関する重要事項を定め、ステーションの円滑な運営を図るとともに、指定訪問看護及び指定介護予防訪問看護の事業(以下「事業」という。)の適切な運営及び利用者に対する適切な指定訪問看護及び指定介護予防訪問看護(以下「訪問看護」という。)

【運営方針】

- 1 ステーションは訪問看護を提供することにより、生活の質を確保し、健康管理及び日常生活活動の維持・回復を図るとともに、在宅医療を推進し、快適な在宅療養ができるよう努めなければならない。
- 2 ステーションは事業の運営にあたって、必要なときに必要な訪問看護の提供ができるよう努めなければならない。
- 3 ステーションは事業の運営にあたって、関係区市町村、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、保健所及び近隣のほかの保険・医療又は福祉サービスを提供する者との密接な連携を保ち、総合的なサービスの提供に努めなければならない。

1 指定訪問看護サービスを提供する事業者について

事業者名称	カブシキガイシャ ブリッジ 株式会社Bridge
代表者氏名	代表取締役 鳥谷 将由
本社所在地 (連絡先及び電話番号等)	〒780-0911 TEL：088-855-8324 高知県高知市新屋敷2丁目9-2 FAX：088-855-8325

2 利用者に対するサービスの提供を実施する事業所について

(1) 事業所の所在地等

事業所名	えん訪問看護ステーション鹿児島
介護保険指定事業者番号	4660191653
事業所所在地	〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元3丁目1-22N&MビルM棟2階
連絡先 相談担当者	TEL: 099-814-9576 FAX: 099-814-9577 管理者 中野 さなえ
事業所の通常の事業の実施区域	鹿児島市

(2) サービス提供時間帯

	昼時間帯
月曜日～日曜日	午前8時30分～午後5時30分
事業所の営業日	月火水木金土
事業所の休業日	年末年始（12/31～1/3）

(3) 事業所の職員体制

資格	常勤換算
看護師	2.5名以上
理学療法士	適当数配置
作業療法士	
言語聴覚士	

3 提供するサービスの内容と禁止行為について

(1) 提供するサービスの内容

サービス区分と種類	サービス内容
訪問看護計画の作成	主治医の指示並びに利用者に係る居宅介護支援事業所が作成した居宅(介護予防)サービス計画(ケアプラン)に基づき、利用者の意向や心身の状況等のアセスメントを行い、援助の目標に応じて具体的なサービス内容を定めた訪問看護計画を作成します。 保険外の場合には弊社独自のサービス計画となる場合があります。
訪問看護の提供	訪問看護計画に基づき、訪問看護を提供します。 具体的な訪問看護の内容 1 病状の観察 2 床ずれの予防及び処置 3 体位変換、食事、排泄の介助 4 入浴、清拭、洗髪の介助 5 カテーテルなどの医療器具の管理 6 リハビリテーション 7 在宅ケアに関する諸サービスの情報提供 8 ご家族・介護者の看護に関する相談や指導 9 介護や福祉制度の相談 10 その他主治医の指示に基づく必要な看護 11 介護予防訪問看護(口腔ケア・栄養指導・リハビリ・身体維持機能など) 12 その他の保険内サービス(療養相談・助言・その他)

(2) 看護職員の禁止行為

看護職員はサービスの提供に当たって、次の行為は行いません。

- 1 利用者又は家族の金銭、預貯金通帳、証書、書類などの預かり
- 2 利用者又は家族からの金銭、物品、飲食の授受
- 3 利用者の同居家族に対するサービス提供
- 4 利用者の居宅での飲酒、喫煙、飲食
- 5 身体拘束、その他利用者の行動を制限する行為(利用者又は第三者等の生命や身体を保護するためにやむを得ない場合を除く)
- 6 その他の利用者又は家族などに対して行う宗教、政治、営利活動、その他迷惑行為

(3) 以下の業務に関しては保険外サービスとなります

- 1 家事
- 2 長時間に及ぶ付き添い・見守り
- 3 屋外や施設等へのケアプランに載っていない場所への介助や誘導
- 4 各種幹旋や紹介

4 (1) 料金について 介護保険（予防訪問看護）

サービス内容	単位	利用料 10割	負担額 1割	負担額 2割	負担額 3割
予防訪問看護Ⅰ-1 20分未満	303	3,030円	303円	606円	909円
予防訪問看護Ⅰ-2 30分未満	451	4,510円	451円	902円	1,353円
予防訪問看護Ⅰ-3 30分以上60分未満	794	7,940円	794円	1,588円	2,382円
予防訪問看護Ⅰ-4 60分以上90分未満	1,090	10,900円	1,090円	2,180円	3,270円
予防訪問看護Ⅰ-5 1単位 リハビリ20分（※1）	284	2,840円	284円	568円	852円
予防訪問看護Ⅰ-5 2単位 リハビリ40分	568	5,680円	568円	1,136円	1,704円
予防訪問看護Ⅰ-5 2超3単位 リハビリ60分	426	4,260円	426円	852円	1,278円
特別管理加算Ⅰ（1ヶ月に1回） 在宅悪性腫瘍患者管理若しくは在宅気管気切患者 指導管理を受けている状態又は気管カニューレ若しくは留置カテーテルを使用している状態	500	5,000円	500円	1,000円	1,500円
特別管理加算Ⅱ（1ヶ月に1回） 在宅酸素療法指導管理などを受けている状態や真皮を超える褥瘡の状態であること	250	2,500円	250円	500円	750円
複数名訪問看護加算（Ⅰ）(30分未満)	254	2,540円	254円	508円	762円

(Ⅰ)(30分以上) 1回につき複数名の看護師等が1人の利用者に訪問看護を行なった場合	402	4,020円	402円	804円	1,206円
複数名訪問看護加算(Ⅱ)(30分未満)	201	2,010円	201円	402円	603円
(Ⅱ)(30分以上) 看護師と看護補助者が同時に訪問看護を行った場合	317	3,170円	317円	634円	951円
長時間訪問看護加算 特別管理加算対象の方で1時間30分以上の場合	300	3,000円	300円	600円	900円
初回加算(Ⅰ) 退院日に初回の訪問看護を提供した場合	350	3,500円	350円	700円	1,050円
初回加算(Ⅱ) 退院日より以降に初回の訪問看護を提供した場合	300	3,000円	300円	600円	900円
退院時共同指導加算 主治医等と連携して在宅生活における必要な指導を行い、その内容を文章により提供した場合	600	6,000円	600円	1,200円	1,800円
緊急時訪問看護加算(Ⅰ)(※2)1ヶ月に1回算定	600	6,000円	600円	1,200円	1,800円
専門管理加算 月に1回算定	250	2,500円	250円	500円	750円
遠隔死亡診断補助加算	150	1,500円	150円	300円	450円
口腔連携強化加算	50	500円	50円	100円	150円
中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算	所定単位数の5%/1回				
訪問回数超過等減算	理学療法士等による訪問の場合、1回(20分)につき-8単位				

(※1) PT・・・理学療法士、OT・・・作業療法士、ST・・・言語聴覚士 リハビリの上限は週に120分まで

(※2) 緊急時訪問看護加算、ターミナルケア加算、朝・夜、深夜加算は24時間連絡体制にあるステーションが算定することができます。

※夜間・早朝 25%増し 午前6時～午前8時まで、または午後6時～午後10時までにサービスを行なった場合、

基本単位数に25%加算されます。

※深夜 50%増し 午後10時～午前6時の間にサービスを提供する場合、基本単位数に50%が加算されます。

※緊急時訪問看護加算・特別管理加算Ⅰ・Ⅱ、ターミナルケア加算は区分支給限度基準額の算定対象外。

(2) 料金について 介護保険(訪問看護)

サービス内容	単位	利用料 10割	負担額 1割	負担額 2割	負担額 3割
訪問看護Ⅰ-1 20分未満	314	3,140円	314円	628円	942円
訪問看護Ⅰ-2 30分未満	471	4,710円	471円	942円	1,413円
訪問看護Ⅰ-3 30分以上60分未満	823	8,230円	823円	1,646円	2,469円
訪問看護Ⅰ-4 60分以上90分未満	1,128	11,280円	1,128円	2,256円	3,384円
訪問看護Ⅰ-5 1単位 リハビリ20分(※1)	294	2,940円	294円	588円	882円
訪問看護Ⅰ-5 2単位 リハビリ40分	588	5,880円	588円	1,176円	1,764円
訪問看護Ⅰ-5 2超 3単位 リハビリ60分	795	7,950円	795円	1,590円	2,385円
特別管理加算Ⅰ(1ヶ月に1回) 在宅悪性腫瘍患者管理若しくは在宅気管気切患者 指導管理を受けている状態又は気管カニューレ若しくは留置カテーテルを使用している状態	500	5,000円	500円	1,000円	1,500円
特別管理加算Ⅱ(1ヶ月に1回) 在宅酸素療法指導管理などを受けている状態や真皮を超える褥瘡の状態であること	250	2,500円	250円	500円	750円
複数名訪問看護加算(Ⅰ)(30分未満)	254	2,540円	254円	508円	762円
(Ⅰ)(30分以上) 1回につき複数名の看護師等が1人の利用者に訪問看護を行なった場合	402	4,020円	402円	804円	1,206円
複数名訪問看護加算(Ⅱ)(30分未満)	201	2,010円	201円	402円	603円
(Ⅱ)(30分以上) 看護師と看護補助者が同時に訪問看護を行った場合	317	3,170円	317円	634円	951円
長時間訪問看護加算 特別管理加算対象の方で1時間30分以上の場合	300	3,000円	300円	600円	900円
初回加算(Ⅰ) 退院日に初回の訪問看護を提供した場合	350	3,500円	350円	700円	1,050円
初回加算(Ⅱ)	300	3,000円	300円	600円	900円

退院日翌日以降に初回の訪問看護を提供した場合					
退院時共同指導加算 主治医等と連携して在宅生活における必要な指導を行い、その内容を文章により提供した場合	600	6,000円	600円	1,200円	1,800円
緊急時訪問看護加算（Ⅰ）（※2）1ヶ月に1回算定	600	6,000円	600円	1,200円	1,800円
ターミナルケア加算（※3）死亡月に1回算定	2,000	20,000円	2,000円	4,000円	6,000円
専門管理加算 月に1回算定	250	2,500円	250円	500円	750円
遠隔死亡診断補助加算	150	1,500円	150円	300円	450円
口腔連携強化加算	50	500円	50円	100円	150円
中山間地域等に居住する者へのサービス提供加算	所定単位数の5%/1回				
訪問回数超過等減算	理学療法士等による訪問の場合、1回（20分）につき-8単位				
定期巡回・随時対応型訪問介護看護との連携 1ヶ月に1回算定	2,961	29,610円	2,961円	5,922円	8,883円
（要介護5の場合）	3,761	37,610円	3,761円	7,522円	11,283円

（※1）PT・理学療法士、OT・作業療法士、ST・言語聴覚士 リハビリの上限は週に120分まで

（※2）緊急時訪問看護加算、ターミナルケア加算、朝・夜、深夜加算は24時間連絡体制にあるステーションが算定することができます。

※夜間・早朝 25%増し 午前6時～午前8時まで、または午後6時～午後10時までにサービスを行なった場合、基本単位数に25%加算されます。

※深夜 50%増し 午後10時～午前6時の間にサービスを提供する場合、基本単位数に50%が加算されます。

※緊急時訪問看護加算・特別管理加算Ⅰ・Ⅱ、ターミナルケア加算は区分支給限度基準額の算定対象外。

（3）料金について 医療保険

【訪問看護】1回につき（ ）内は准看護師が訪問した場合

	料金	1割	2割	3割
基本療養費Ⅰ 週3日まで	5,550円 (5,050円)	555円 (505円)	1,110円 (1,010円)	1,665円 (1,515円)
基本療養費Ⅰ 週4日以降	6,550円 (6,050円)	665円 (605円)	1,310円 (1,210円)	1,965円 (1,815円)
緩和ケア又は褥瘡ケアに係る専門的な研修を受けた看護師による場合	12,850円	1,285円	2,570円	3,855円
基本療養費Ⅱ（同一建物居住者） 週3日まで	4,300円 (3,800円)	430円 (380円)	860円 (760円)	1,290円 (1,140円)
基本療養費Ⅱ（同一建物居住者） 週4日以降	5,300円 (4,800円)	530円 (480円)	1,060円 (960円)	1,590円 (1,440円)
基本療養費Ⅲ※1	8,500円	850円	1,700円	2,550円
管理療養費※2 月の初日	7,670円	767円	1,534円	2,301円
管理療養費1 月の2日目以降	3,000円	300円	600円	900円
管理療養費2 月の2日目以降	2,500円	250円	500円	750円

※1 利用者が入院中であり、在宅療養に備えて一時的に外泊をしている者に対し、その者の主治医から交付を受けた訪問看護指示書及び訪問看護計画書に基づき、訪問看護を行なった場合に対する算定

※2 訪問看護を行うにつき安全な提供体制整備されている事業所であり、利用者に対して訪問看護基本療養費を算定すべき訪問看護を行なっているものが、利用者に係る訪問看護計画書及び訪問看護報告書を主治医に対して提出するとともに、ご利用者に係る訪問看護の実施に関する計画的な管理を継続して行なった場合に算定する料金です。

【医療保険各種加算】

【医療保険各種加算】		金額	1割	2割	3割
24時間対応体制加算 月1回		6,800円	680円	1,360円	2,040円
早朝・夜間加算（6～8時、18時から22時）		2,100円	210円	420円	630円
深夜加算（22時～6時）		4,200円	420円	860円	1,290円
難病等複数回訪問加算	1日2回の訪問	4,500円	450円	900円	1,350円
	1日3回以上の訪問	8,000円	800円	1,600円	2,400円
複数名訪問看護加算	看護師等（週1回限り）	4,500円	450円	900円	1,350円
	准看護師（週1回限り）	3,800円	380円	760円	1,140円
	看護補助者（週3回まで）	3,000円	300円	600円	900円
緊急訪問看護加算	月14日目まで（1日につき）	2,650円	265円	530円	795円
	月15日目以降（1日につき）	2,000円	200円	400円	600円

長時間訪問看護加算 週1回まで※1		5,200円	520円	1,040円	1,560円
乳幼児加算	厚生労働大臣が定めるものに該当する場合（1日につき）	1,800円	180円	360円	540円
	上記以外の場合（1日につき）	1,300円	130円	260円	390円
特別管理加算	月1回※2	2,500円	250円	500円	750円
	月1回※3（重症度高い）	5,000円	500円	1000円	1500円
退院時共同指導加算（1回につき）（月2回を限度）		8,000円	800円	1,600円	2,400円
特別管理指導加算		2,000円	200円	400円	600円
退院支援指導加算（退院日に訪問した際の加算）		6,000円	600円	1,200円	1,800円
在宅患者連携指導加算		3,000円	300円	600円	900円
在宅患者緊急時等カンファレンス加算（1月につき2回）		2,000円	200円	400円	600円
情報提供療養費（1月につき）		1,500円	150円	300円	450円
ターミナルケア療養費Ⅰ 在宅・特養等で死亡した場合		25,000円	2,500円	5,000円	7,500円
ターミナルケア療養費Ⅱ 特養等で死亡した場合(※4)		10,000円	1,000円	2,000円	3,000円
訪問看護医療DX情報活用加算（1月につき）		50円	5円	10円	15円

※1 人工呼吸器を使用している状態にある方

特別訪問看護指示期間の方

特別な管理を必要とする方（※2、※3）

※2 在宅酸素・人工肛門・重度の褥瘡等の状態にある方

※3 気管カニューレ・留置カテーテル等を使用している状態にある方

※4 施設側が看取り介護加算等を算定している利用者の場合

（4）料金について 医療保険（精神科訪問看護）

【精神科訪問看護】1回につき（ ）内は准看護師が訪問した場合

		料金	1割	2割	3割
基本療養費Ⅰ 週3日まで	30分以上	5,550円 (5,050円)	555円 (505円)	1,110円 (1,010円)	1,665円 (1,515円)
	30分未満	4,250円 (3,870円)	425円 (387円)	850円 (774円)	1,275円 (1,161円)
基本療養費Ⅰ 週4日以降	30分以上	6,550円 (6,050円)	655円 (605円)	1,310円 (1,210円)	1,965円 (1,815円)
	30分未満	5,100円 (4,720円)	510円 (472円)	1,020円 (944円)	1,530円 (1,416円)
基本療養費Ⅲ (同一建物居住者) 週3日まで	同一日に2人	30分以上	5,550円 (5,050円)	1,110円 (1,010円)	1,665円 (1,515円)
		30分未満	4,250円 (3,870円)	850円 (774円)	1,275円 (1,161円)
	同一日に3人以上	30分以上	2,780円 (2,530円)	556円 (506円)	834円 (759円)
		30分未満	2,130円 (1,940円)	426円 (388円)	639円 (582円)
基本療養費Ⅲ (同一建物居住者) 週4日以降	同一日に2人	30分以上	6,550円 (6,050円)	1,310円 (1,210円)	1,965円 (1,815円)
		30分未満	5,100円 (4,720円)	1,020円 (944円)	1,530円 (1,416円)
	同一日に3人以上	30分以上	3,280円 (3,030円)	656円 (606円)	984円 (909円)
		30分未満	2,550円 (2,360円)	510円 (472円)	765円 (708円)
基本療養費Ⅳ ※1		8,500円	850円	1,700円	2,550円
管理療養費 ※2 月の初日		7,670円	767円	1,534円	2,301円
管理療養費1 月の2日目以降		3,000円	300円	600円	900円
管理療養費2 月の2日目以降		2,500円	250円	500円	750円

※1 利用者が入院中であり、在宅療養に備えて一時的に外泊をしている者に対し、その者の主治医から交付を受けた訪問看護指示書及び訪問看護計画書に基づき、訪問看護を行なった場合に対する算定

※2 訪問看護を行うにつき安全な提供体制整備されている事業所であり、利用者に対して訪問看護基

本療養費を算定すべき訪問看護を行なっているものが、利用者に係る訪問看護計画書及び訪問看護報告書を主治医に対して提出するとともに、ご利用者に係る訪問看護の実施に関する計画的な管理を継続して行なった場合に算定する料金です。

【医療保険（精神科訪問看護）各種加算】

	金額	1割	2割	3割
24時間対応体制加算 月1回	6,800円	680円	1,360円	2,040円
早朝・夜間加算（6～8時、18時から22時）	2,100円	210円	420円	630円
深夜加算（22時～6時）	4,200円	420円	860円	1,290円
精神科複数回訪問加算	1日2回	4,500円	450円	900円
	1日3回以上	8,000円	800円	1,600円
精神科複数名訪問看護加算	看護師他（週1回限り）	4,500円	450円	900円
	准看護師（週1回限り）	3,800円	380円	760円
	看護補助者（週3回まで）	3,000円	300円	600円
精神科緊急訪問看護加算	月14日目まで（1日につき）	2,650円	265円	530円
	月15日目以降（1日につき）	2,000円	200円	400円
長時間精神科訪問看護加算 週1回まで※1	5,200円	520円	1,040円	1,560円
特別管理加算	月1回※2	2,500円	250円	500円
	月1回※3（重症度高い）	5,000円	500円	1,000円
退院時共同指導加算（1回につき）（月2回を限度）	8,000円	800円	1,600円	2,400円
特別管理指導加算	2,000円	200円	400円	600円
退院支援指導加算（退院日に訪問した際の加算）	6,000円	600円	1,200円	1,800円
在宅患者連携指導加算	3,000円	300円	600円	900円
在宅患者緊急時等カンファレンス加算（1月につき2回）	2,000円	200円	400円	600円
情報提供療養費（1月につき）	1,500円	150円	300円	450円
ターミナルケア療養費Ⅰ 在宅・特養等で死亡した場合	25,000円	2,500円	5,000円	7,500円
ターミナルケア療養費Ⅱ 特養等で死亡した場合（※4）	10,000円	1,000円	2,000円	3,000円
訪問看護医療DX情報活用加算（1月につき）	50円	5円	10円	15円

- ※1 人工呼吸器を使用している状態にある方
特別訪問看護指示期間の方
特別な管理を必要とする方（※2、※3）
※2 在宅酸素・人工肛門・重度の褥瘡等の状態にある方
※3 気管カニューレ・留置カテーテル等を使用している状態にある方
※4 施設側が看取り介護加算等を算定している利用者の場合

加算同意確認欄

緊急時訪問看護加算 同意する ・ 同意しない

その他料金

- ・エンゼルケア料（死後の処置）：16500円（15000円＋税）
自宅でお看取りした際に看護師が死後の処置をした場合に実費算定します。
- ・キャンセル料：サービス提供日の前日18時～当日1時間前まで2,200円実費
サービス提供開始1時間前以降のキャンセルはサービス提供金額10割の実費

(4)料金について 保険外サービス

【共通】	10分	1,100円/回（1,000円＋税）
【看護】	30分	5,500円（5,000円＋税）
	60分	9,504円（8,640円＋税）
	90分	14,630円（13,300円＋税）
【リハビリ】	20分	3,850円（3,500円＋税）
	40分	6,930円（6,300円＋税）
	60分	9,185円（8,350円＋税）

5 料金の支払い方法について

一ヶ月の利用料金をまとめて次月に訪問する際、請求書を渡し末日までに現金にてお支払い頂くか、振込を利用することもできます。

但し、振替・振込料金に係る全ての手数料は利用者の負担になります。

引き落としに関しては翌月26日(休日、祝日の場合は翌営業日)に引き落としされます。

引き落としは代行会社からとなります。

6 サービスの提供にあたって

- (1) サービスの提供に先立って、介護保険被保険者証に記載された内容(被保険者資格、要介護認定の有無及び要介護認定の有効期間)を確認させていただきます。被保険者の住所などに変更があった場合は、速やかに当事者にお知らせください。
- (2) 利用者が要介護認定を受けていない場合は、利用者の意思を踏まえて速やかに当該申請が行われるよう援助を行います。また、必要と認められるときは、要介護認定の更新の申請が、遅くとも利用者が受けている要介護認定の有効期間が終了する30日前にはなされるよう、必要な援助を行うものとします。
- (3) 主治医の指示並びに利用者の係る居宅介護支援事業所又は地域包括支援センターが作成する居宅「居宅(介護予防)サービス計画(ケアプラン)」に基づき、利用者及び家族の意向を踏まえて「訪問看護計画」を作成します。なお、作成した「訪問看護計画は」、利用者又は家族にその内容を説明しますので、ご確認いただくようお願いいたします。
- (4) サービス提供は「看護訪問計画」に基づいて行います。なお「訪問看護計画」は、利用者等の心身の状況や意向の変化により、必要に応じて変更することができます。
- (5) 看護職員に対するサービス提供に関する具体的な指示や命令は、全て当事業者が行います。実際の提供は、利用者等の心身の状況や意向に十分な配慮を行います。
- (6) サービスの提供時間は、道路交通事情や緊急訪問等で時間の遅れや前後することがありますので、ご了承ください。15分程度の遅れの場合、連絡せず最短で訪問できるように致します。
- (7) チーム制を導入しているため、訪問スケジュールや訪問スタッフは一定にならない場合がありますのでご了承下さい。

7 虐待の防止について

事業者は利用者等の人権の擁護・虐待の防止のために、次に掲げるとおり必要な措置を講じます。

- (1) 虐待防止に関する責任者を選定しています。

虐待防止に関する責任者	中野 さなえ
-------------	--------

- (2) 成年後見人制度の利用を支援しています。

- (3) 苦情解決体制を整備しています。

- (4) 従業員に対する虐待防止を啓発、普及するための研修を実施しています。

- (5) サービス提供中に、当該事業者又は養護者(利用者の家族高齢者を現に養護する者)による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかにこれを市町村に通報します

8 秘密の保持と個人情報の保護について

(1) 利用者及びその家族に関する秘密の保持について	1	事業者は、利用者の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」及び厚生労働省が策定した「医療・看護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」を遵守し、適切な取り扱いに努めるものとします。
	2	事業者及び事業者の使用するもの(以下「従業者」という。)はサービスを提供する上で知りえた利用者及びその家族の秘密を正当な理由なく、第三者に漏らしません。
	3	また、この秘密を保持する義務は、サービス提供契約が終了した後においても継続します。
	4	事業者は、従業者に、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業者である期間及び従業者で

	なくなった後においても、その秘密を保持すべき旨を、従業員との雇用契約の内容とします。
--	--

情報の保護について	<p>1 事業者は利用者から予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議などにおいて、利用者の個人情報を用いません。また、利用者の家族の個人情報についても、予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等で利用者の家族の個人情報を用いません。</p> <p>2 事業者は、利用者及びその家族に関する個人情報が含まれる記録物(紙によるものの他、電磁氣的記録を含む。)については、善良な管理者の注意を持って管理し、また処分の際にも第三者への漏洩を防止するものとします。</p> <p>3 事業者が管理する情報については、利用者の求めに応じてその内容を開示することとし、開示の結果、情報の訂正、追加または削除を求められた場合は遅滞無く調査を行い、利用目的の達成に必要な範囲内で訂正などを行うものとします。(開示に際して複写料などが必要な場合は利用者の負担となります。)</p> <p>4 事業者は、訪問看護サービスに必要な介護予防・訪問看護記録、介護予防・訪問看護計画書、介護予防・訪問看護報告書、介護予防・訪問看護情報提供書を主治医やケアマネジャー、関係者以外への送付・使用をいたしません。</p>
-----------	--

- 9 緊急時の対応方法について
サービス提供中に、利用者に病状の急変が生じた場合、その他必要な場合は、速やかに主治医への連絡を行うなどの必要な措置を講じるとともに、利用者が予め指定する連絡先にも連絡します。
- 10 事故発生時の対応方法について
利用者に対する指定訪問看護・介護予防訪問看護の提供により事故が発生した場合は、市町村、利用者の家族、利用者に係る居宅介護支援事業所等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。
また、利用者に対する訪問看護の提供により賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行います。
- 11 身分証携行義務
訪問看護員は、常に身分証を携行し、初回訪問時および、利用者または利用者の家族からの提示を求められた時は、いつでも身分証を提示します。
- 12 心身の状況の把握
訪問看護の提供に当たっては、居宅介護支援事業所が開催するサービス担当者会議等を通じて、利用者の心身の状況、その置かれている環境、他の医療サービス又は福祉サービスの利用状況等の把握に努めるものとします。
- 13 居宅介護支援事業所等との連携
(1) 訪問看護の提供に当たり、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター及び保険医療サービスまたは福祉サービスの提供者と密接な連携に努めるものとします。
(2) サービス提供の開始に際し、この重要事項説明に基づき作成する「訪問看護計画」の写しを、利用者の同意を得た上で居宅介護支援事業所又は地域包括支援センターに速やかに送付します。
(3) サービスの内容が変更された場合、またはサービス提供契約が終了した場合は、その内容を記した書面またはその写しを速やかに居宅介護支援事業所又は地域包括支援センターに送付します。
- 14 サービス提供の記録
(1) 訪問看護の実施ごとに、そのサービスの提供日、内容を記録書に記載致します。
(2) 利用者の状態を適切に把握するため、また患部や皮膚状態を記録するために写真を撮る事があります。(適正に保管・管理致します)
(3) 訪問看護の実施ごとに、サービス提供の記録を行うこととし、その記録は完結の日から5年

(4) 利用者は事業者に対して保存されるサービス提供記録の閲覧及び複写物の交付を請求することができます。

- (1) 看護職員の清潔の維持及び健康状態について、必要な管理を行います。
- (2) ステーションの設備及び備品等について、衛生的な管理に努めます。

連絡先	TEL：099-814-9576 FAX：099-814-9577
担当者	管理者：中野 さなえ
その他	相談・苦情については、所長及び管理者が対応します。

鹿児島県国民健康保険団体連合会	099-213-5122
鹿児島市介護保険課	099-216-1280